

中国エリア  
伊丹産業のでんき（低圧料金）の  
値上げについて  
（2023年7月1日）

# 1. 料金単価 新旧対照表

## ベーシックA

単位：円（税込み）

	区分	旧単価	新単価	差額
最低料金	最初の15kWhまで	171.11	691.29	520.18
電力量料金	15kWhをこえ120kWhまで1kWhにつき	20.72	31.85	11.13
	120kWhをこえ300kWhまで1kWhにつき	24.95	38.32	13.37
	300kWhをこえる1kWhにつき	27.70	40.38	12.68

## プランB

単位：円（税込み）

	区分	旧単価	新単価	差額
基本料金	契約容量1kVAにつき	354.44	418.94	64.50
電力量料金	最初の120kWhまで1kWhにつき	17.57	29.24	11.67
	120kWhをこえ300kWhまで1kWhにつき	22.61	35.14	12.53
	300kWhをこえる1kWhにつき	22.90	36.96	14.06

## 低圧動力

単位：円（税込み）

	区分		旧単価	新単価	差額
基本料金	契約電力1kWにつき		929.58	1113.41	183.83
電力量料金	夏季	契約電力の100倍まで1kWhにつき	14.92	26.17	11.25
		契約電力の100倍超過1kWhにつき	18.30	26.17	7.87
	その他季	契約電力の100倍まで1kWhにつき	13.66	24.92	11.26
		契約電力の100倍超過1kWhにつき	16.75	24.92	8.17

## 2. 低圧電気料金 改定概要

中国エリアにて低圧で電気をご使用のお客様の電気料金を対象として**2023年7月1日**より料金改定を行います。新料金の適用開始は、お客様の検針日により異なります。

この料金改定に伴い、燃料費調整単価の算定方法も中国電力の6月1日からの新たな算定方法と同様のものといたします。また、低圧動力の力率割引、割増を廃止いたします。

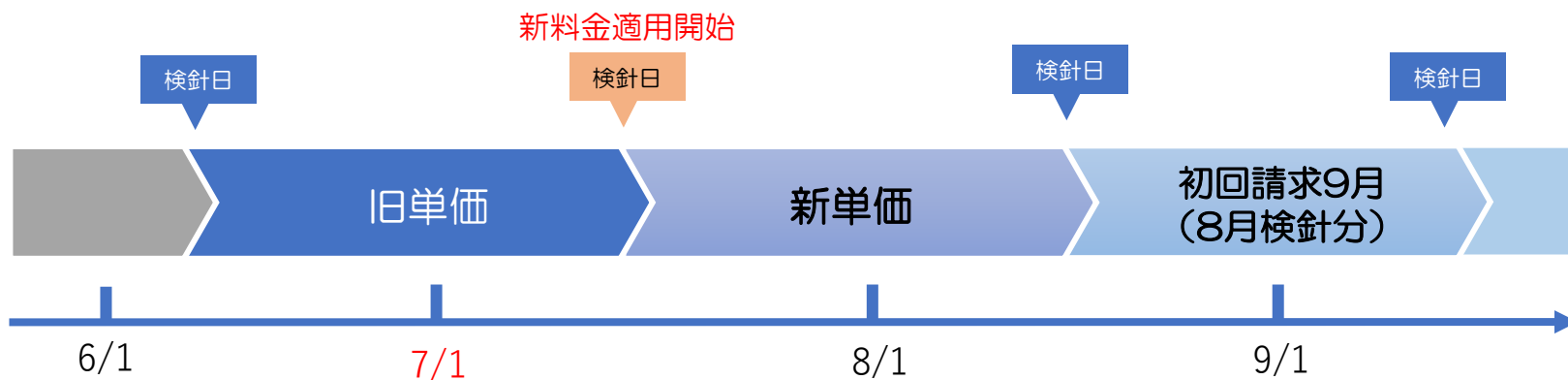
なお、改定後も中国電力の従量電灯と比較しても低価格となっております。

※燃料費が高い場合は、燃料費調整額により中国電力の従量電灯と比較して高くなる場合があります。

改定対象

- ・中国エリア
- ベーシックA、プランB、低圧動力、EFセット割

### 【新料金適用時期】



※EFセット割については当社に直接お問い合わせください。

### 3. 電気料金新旧比較

料金メニュー	モデル (使用量等)	旧料金	新料金	料金改定 影響額
ベーシックA	月平均使用量 260kWh	7,046円	7,153円	+107円
プランB	契約容量 15kVA 月平均使用量 1,950kWh	58,327円	60,254円	+1,927円
低圧動力	契約容量 8kW 月平均使用量 560kWh	17,524円	18,234円	+710円

- 上記の料金には消費税等相当額、再生可能エネルギー発電促進賦課金（1.4円/kWh）および政府の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」の値引き（-7円/kWh）が含まれております。
  - 旧料金には7月分の燃料費調整額が含まれております。
  - 新料金には新たな算定方法で算出した7月分燃料費調整額及び、離島ユニバーサルサービス調整額が含まれております。
  - 低圧動力プランは月平均使用量のうち392kWhをその他季料金、168kWhを夏季料金としております。
  - 低圧動力プランは中国エリアの新料金を除き、力率割引を含みます。
- ※ 表の料金は7月分で計算した料金となります。料金改定が適用されるのは8月分以降となります。

## 4. 中国電力との料金単価比較表

料金改定後も、中国電力より低価格な電気料金となっております。

(燃料費調整額・再生可能エネルギー発電促進賦課金を除く)

※燃料費が高い場合は、燃料費調整額により中国電力の規制料金と比較して高くなる場合があります。

単位：円（税込み）

	区分	従量電灯A	ベーシックA	差額
最低料金	最初の15kWhまで	712.67	691.29	-21.38
電力量料金	15kWhをこえ120kWhまで1kWhにつき	32.83	31.85	-0.98
	120kWhをこえ300kWhまで1kWhにつき	39.51	38.32	-1.19
	300kWhをこえる1kWhにつき	41.63	40.38	-1.25

単位：円（税込み）

	区分	従量電灯B	プランB	差額
基本料金	契約容量1kVAにつき	431.90	418.94	-12.96
電力量料金	最初の120kWhまで1kWhにつき	30.14	29.24	-0.90
	120kWhをこえ300kWhまで1kWhにつき	36.23	35.14	-1.09
	300kWhをこえる1kWhにつき	38.10	36.96	-1.14

単位：円（税込み）

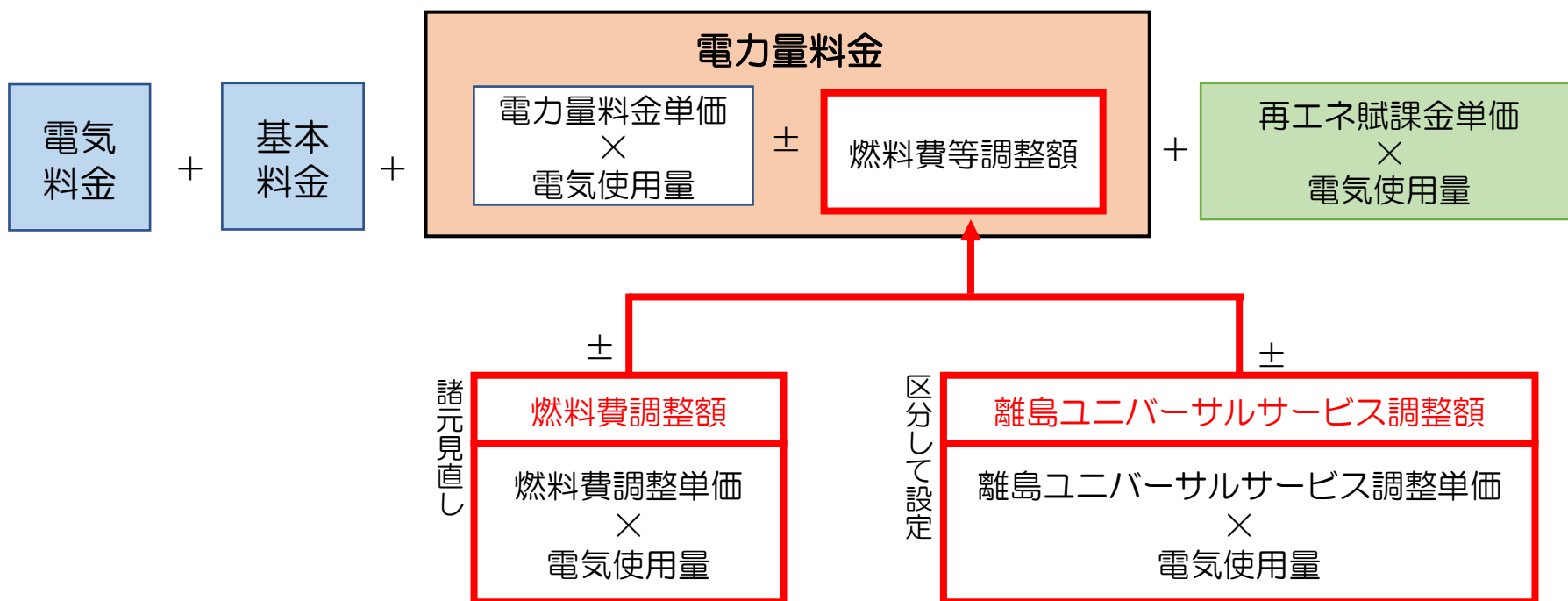
	区分	中国電力 低圧動力	伊丹産業 低圧動力	差額
基本料金	契約電力1kWにつき	1,147.85	1113.41	-34.44
電力量料金	夏季	26.98	26.17	-0.81
	その他季	25.69	24.92	-0.77

## 5-1. 燃料費調整制度の見直し

燃料費調整制度とは、原油、LNGおよび石炭の燃料価格の変動を、あらかじめ定めたルールにより、電気料金に反映させる制度です。

今回の改定で燃料費調整単価を算定するための前提諸元について、電源構成や燃料価格の変更にもない見直しを行います。また、離島供給に係る燃料費変動を区分いたします。

### 見直し後の電気料金の仕組み



※契約種別により料金体系が異なります。

## 5-2. 燃料費調整制度の見直し

以下のとおり、燃料費調整単価の算定諸元を見直すとともに、離島ユニバーサルサービス調整単価の算定諸元を設定しました。  
なお、基準燃料価格は2022年11月から2023年1月までの貿易統計価格に基づき設定しております。

### 燃料費調整単価

項目	単位	見直し前	見直し後
基準燃料価格	円/kl	26,000	80,300
換算係数	$\alpha$ (原油)	-	0.1543
	$\beta$ (LNG)	-	0.1322
	$\gamma$ (石炭)	-	0.9761
基準単価	円/kWh	0.245	0.212

### 離島ユニバーサルサービス調整単価

項目	単位	見直し後
離島基準燃料価格	円/kl	79,300
離島換算係数	$\alpha$ (原油)	-
	$\beta$ (LNG)	-
	$\gamma$ (石炭)	-
離島基準単価	円/kWh	0.001

### 2023年7月分で計算した場合の燃料費等調整単価

単位：円（税込み）

区分	燃料費等調整単価	内訳					
		燃料費調整単価				離島ユニバーサルサービス調整単価	
		見直し前	見直し後	見直し前	見直し後	見直し前	見直し後
最低料金 適用プラン	最初の15kWhまで	48.82	-150.69	48.82	-150.55	-	-0.14
	15kWhをこえる 1kWhにつき	3.24	-10.04	3.24	-10.03	-	-0.01
上記以外	1kWhにつき	3.24	-10.04	3.24	-10.03	-	-0.01

※ 上記の燃料費等調整単価は政府のガス、電気激変緩和措置事業による、7円/kWhの値引きが含まれております。

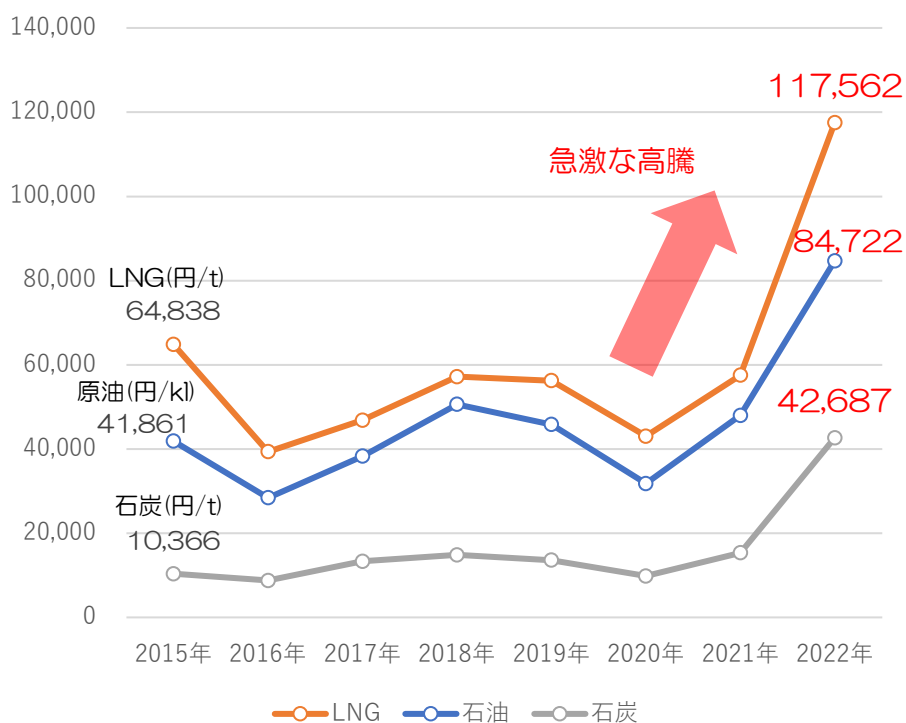
※ 上記の燃料費等調整単価は7月分（2023年2月～2023年4月）の貿易統計価格で算定したものです。実際に適用開始となるのは2023年8月分（2023年3月～2023年5月）の貿易統計価格で算定した燃料費調整単価からとなります。

## 6. 電気料金改定の背景

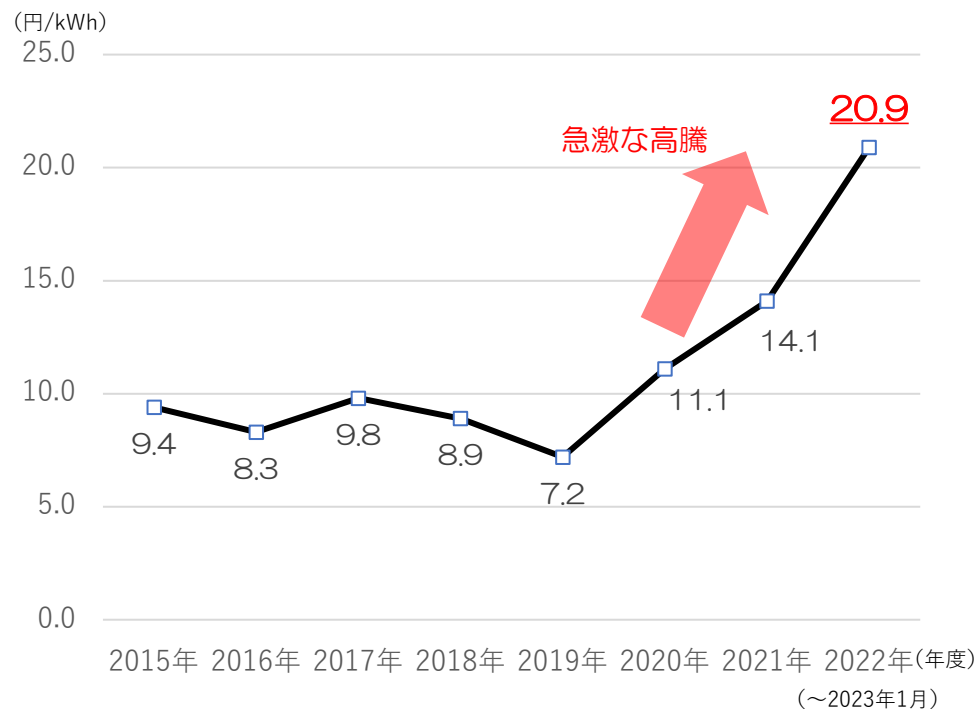
近年の世界的な燃料価格の高騰に加え、ウクライナ情勢などを背景に燃料価格がすべての燃料種で急騰しております。

卸電力取引市場の価格も急騰しており、燃料価格・市場価格の高水準は当面続くと見込まれます。

燃料価格（貿易統計価格）推移



卸電力取引市場価格の推移





## 7. 託送料金の見直し

新たな託送料金制度「レベニューキャップ制度※1」が2023年4月1日から導入されることに伴い託送料金※2の見直しが行われます。

今回の料金改定は本見直しもふまえたものとなっております。

レベニューキャップ制度導入に伴う変動影響（見込み）※3

会社名	改定前単価	改定後単価	差引
中国電力ネットワークサービス	8.29	9.63	+1.34

※1 近年激甚化している自然災害や再生可能エネルギー主力電源化、レジリエンス強化など様々な環境変化に対応する観点で、一般送配電事業者が電力設備の強靱化などに必要な投資の確保とコスト効率化を両立させるための制度です。

※2 新エネルギー開発が中国電力ネットワークサービスの送電設備を通じてお客様に電気をお送りする際に発生する送配電設備利用料です。新エネルギー開発よりお客様へ請求している電気料金には、託送料金相当額が含まれております。

※3 中国電力ネットワークサービスにて2022年12月27日に公表された資料に記載された参考値です。実際の影響額はお客様の契約電力、使用電力量により異なります。

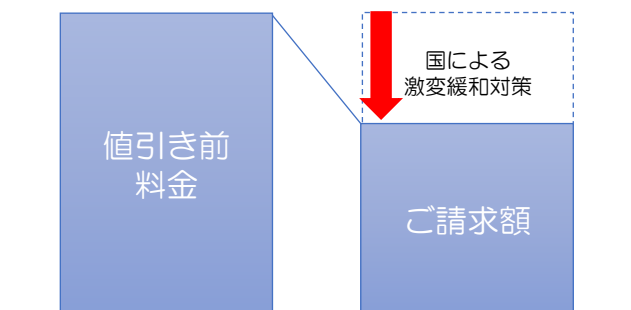
## 8. お客様の負担軽減策 国による電気・ガス価格激変緩和対策事業

国による「電気・ガス価格激変緩和対策事業」への参加に伴い、2023年1月～9月ご使用分（2月～10月検針分）までの電気・ガス料金において、国が定める値引き単価により、電気・ガスのご使用量に応じた値引きを行います。

値引き後の料金は、値引き単価を反映した燃料費調整単価により算定いたします。  
（燃料費調整単価につきましては新エネルギー開発HPをご覧ください。）

当社の平均的な使用量（400kWh/月）においては電気料金から2,800円の値引きを行います。  
（400kWh×7円/kWh=2,800円）

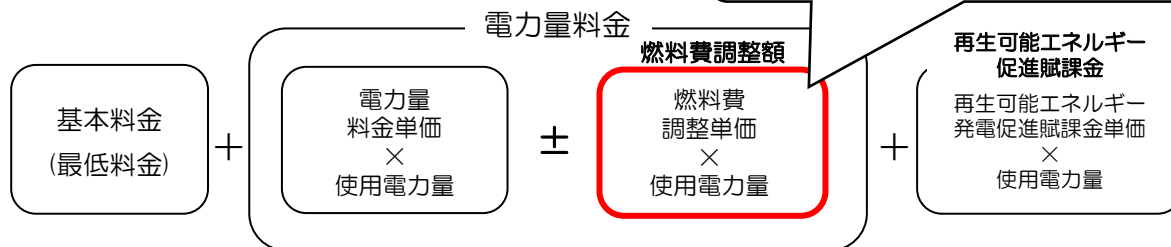
【電気・ガスの激変緩和対策によるご請求イメージ】



【値引き単価】

	低圧
2023年1月～8月使用分 （2月～9月検針分）	7円/kWh
2023年9月使用分 （10月検針分）	3.5円/kWh

【電気料金の計算式】



## 9. 新プランの開設

伊丹産業のガスをお使いのお客さまを対象とした新たなプランを開設します！

### ベーシックAセット割

1月の電気使用量が300kWhをこえるお客さまならベーシックAよりもおトクに！

7月1日受付開始

#### ベーシックAセット割

単位：円（税込み）

	区分	単価
基本料金	1契約につき	725.85
従量料金	最初の120kWhまで 1kWhにつき	33.44
	120kWhから200kWhまで 1kWhにつき	34.11
	200kWhから300kWhまで 1kWhにつき	34.45
	300kWhをこえる 1kWhにつき	36.34

#### ベーシックAとの料金比較

単位：円（税込み）

使用量 (kWh)	ベーシックA	セット割	差額
250	9,017	9,190	173
260	9,400	9,534	134
270	9,784	9,879	95
280	10,167	10,223	56
290	10,550	10,568	18
300	10,933	10,912	-21
310	11,337	11,276	-61
320	11,741	11,639	-102
330	12,145	12,003	-142
340	12,549	12,366	-183
350	12,953	12,729	-224

※燃料費調整額、再生可能エネルギー発電促進賦課金は含まれておりません。